

■山田長政 武將。戦国時代終焉で日本を脱出、シャム日本人町頭領となり、国王に仕え最高官位になるも毒殺。

やまだながまさ

秀吉全国統一1590＝ 藁科の寺尾惣大夫の娘の子に生まれ、母の再婚先の駿府の紺屋津国屋九左衛門の子となる。

文禄の役・・・1592＝ 2歳：この年、豊臣秀吉が朱印船制度を始める。

前田利家没・1599＝ 9歳：

関ヶ原の戦い・1600＝10歳：〈関ヶ原の戦い〉で、敗れた石田三成軍の残党が浪人化、国外逃亡者の武力が東南アジア諸国で珍重されるようになって行く。

朱印船制始・1601＝11歳：この年、徳川家康が朱印船制度を始める。

駿府の臨済宗の名刹臨済寺で学問を学び、浅間神社前の道場で武芸を修行したと伝えられる。

徳川家康隠居1605＝15歳：この年、徳川家康が隠居。シャムではナレスワンが死去して、エーカトットサロートが継ぐ。

江戸城完成・1606＝16歳：この年、徳川家康がシャム国王に修交を求める。

家康駿府退隠1607＝17歳：徳川家康が新築なった駿府城に来ると、日本の銀が世界の3分の1以上を占めるほどになり、駿府に外国人が往来し、海外貿易に従事する豪商らが集結し、町が俄かに活気づくにも拘らず、任侠的生活を送っていたためか、駿府を出て放浪。沼津藩主大久保忠佐の駕籠かきになるが、

・・・1608＝18歳：この年、オランダ商館がアユタヤに開設される。

琉球使始・・・1610＝20歳：この年、エーカトットサロートが死去して、ソングタムが継ぐ。アユタヤの280名の日本人がソングタム王に三カ条の要求をつきつけ、のち、ペチャブリーへ走る。

キリシ教禁止・1612＝22歳：この年、津田又右衛門、アユタヤ日本人町の頭領となる。＊沼津藩主が死去して大久保家が断絶したためか、駿府の豪商滝佐右衛門・太田治右衛門の船で堺から長崎に渡り、長崎から台湾を経てシャムに入る。

徳川家康没・1616＝26歳：この年、城井久右衛門、アユタヤ日本人町の頭領となる(1620年まで)。

吉原遊郭始・1617＝27歳：

秀忠娘入内・1620＝30歳：＊アユタヤ日本人町の頭領となる。

利根川付替始1621＝31歳：土井利勝・本多正純に書翰を出す。シャム国王の使者が江戸城で秀忠に謁見、以後、日本とシャムが親密になり、オランダを次第に駆逐。日本人部隊を率いてスペイン艦隊を破り、オーククンに任ぜられる。

元和大殉教・1622＝32歳：アユタヤ日本人町が全焼。

徳川家光将軍1623＝33歳：この年か翌年、オークルオングに昇進。

イスパア断交・1624＝34歳：再び、スペイン艦隊を破り、アユタヤ王朝防衛に貢献。

人身売買禁止1626＝36歳：＊オークブラ・セーナビモックに昇進して絶頂期となり(日本人傭兵700人前後を率い、町の人口は3000人余り)、駿府の浅間神社に戦艦図絵馬を奉納。

紫衣勅許無効1627＝37歳：この年、ローマから帰国途中のペトロカスイ岐部がアユタヤに入り、1629年まで滞在。

・・・1628＝38歳：ソングタムが死去、シーシンを擁するカラホーム率いる反対派の粛清に当たり、兄ジェッタの即位を実現。

紫衣事件・・・1629＝39歳：酒井忠世に書状を出す。長政の船が長崎に到着。シャムの使節が将軍家光に謁見。酒井忠世より長政に返事が出される。ついに最高位のオークヤー・セーナビモックに昇進するが、直後に、ジェッタが殺され、その弟アデットウンが継ぎ、カラホームが摂政になると、仕返しを恐れて脱出、ナコンシータマラートを平定して、リゴール王となり、オークヤー・リゴールとよばれる。その後、アデットウンも殺され、カラホームが即位し、プラサート・トーンとなる。

寛永禁書令・1630＝40歳：＊毒殺された。